

1. 事業評価説明シート

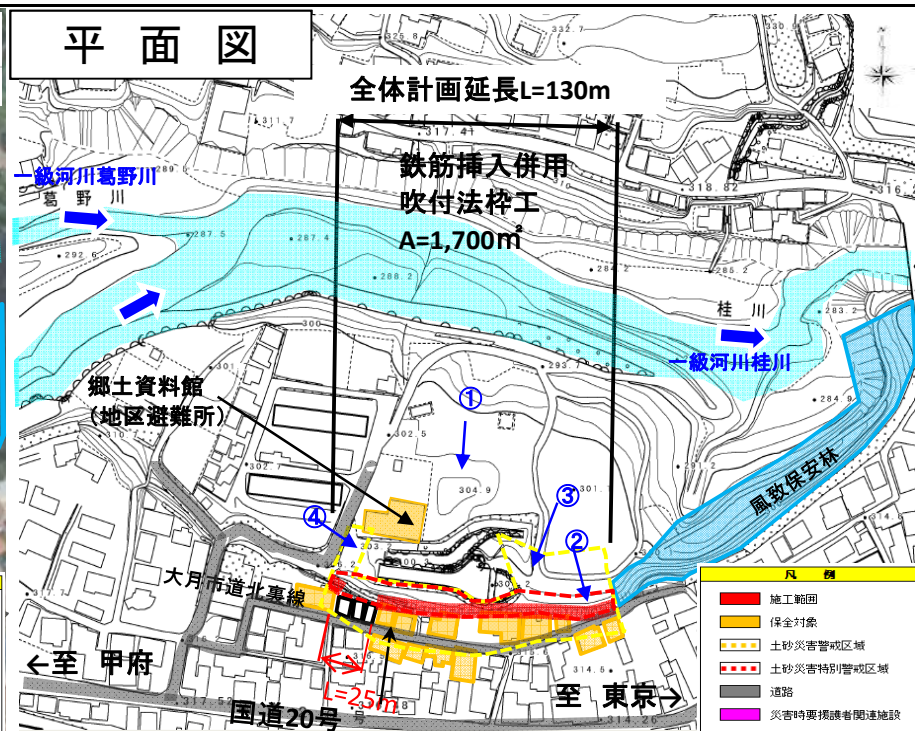
事業名	急傾斜地崩壊対策事業 [急傾斜地崩壊対策事業(国補)]	事業箇所	大月市猿橋町 小柳	地区名	小柳(こやなぎ)	事業主体	山梨県												
<p>(1) 事業概要</p> <p>①課題・背景</p> <ul style="list-style-type: none"> 小柳地区は県東部の大月市に位置し、一級河川桂川の右岸沿いの急傾斜地である。 当該斜面は平均斜面高14m、平均勾配57度の急傾斜地であり、パルクに砂を挟む風化の進んだ岩盤を基盤にするが、岩盤には亀裂が発達し、浮石も散見される。 保全対象区域は、斜面下部に地区避難所である郷土資料館、斜面上部には人家13戸、大月市道北裏線等が立地し、当該斜面が崩壊した場合には甚大な被害が想定されるため、その対策が急務である。 <p>②整備目標・効果</p> <p>□主要目標 ○崖崩れ被害の防止</p> <ul style="list-style-type: none"> 過去の被害実績、緊急度、災害発生の危険度：13点≥10点以上※ 人家一戸当りの被害軽減額：39百万円/戸≥39百万円/戸以上※ 災害時重要公共施設：無 保全対象(人家13戸、郷土資料館(地区避難所)、重要公共施設：大月市道北裏線L=120m) 「※」：評価基準値 <p>□副次目標 -</p> <p>□副次効果 -</p>				<p>(3) 事業の妥当性評価</p> <p>①公共関与の妥当性(行政が行うべき事業か) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> 急傾斜地法第12条により、行政が行うことが妥当。 <p>②事業執行主体の妥当性(県が行うべきか) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> 急傾斜地法第12条により、県が行うことが妥当。 <p>③経済妥当性 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>費用便益費 便益(B)/費用(C) = 5.5 > 1.0</p> <ul style="list-style-type: none"> 便益(B)=514百万円、費用(C)=93百万円 <p>④事業実施・規模の妥当性 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> 地形状況を考慮し、必要最小限の規模とした。 <p>⑤整備手法の有効性 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> 地形・地質状況から最も効果的・経済的な工法とした。 <p>⑥環境負荷への配慮 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> 緑化等を行い環境負荷に配慮する。 <p>⑦事業計画の熟度 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> 地元要望に基づいており、地域の同意は得られている。 <p>総合評価 [貢献度ランク：a] <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p>															
<p>(2) 整備内容と整備量</p> <p>①整備内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 鉄筋挿入併用吹付法砕工A=1,700m³ <p>②整備期間 平成26年度～平成29年度</p> <p>③総事業費 約100百万円 (国費45百万円(4.5/10)、県費45百万円(4.5/10)、市10百万円(1.0/10))</p> <p>④全体計画 (年度別整備内容) (事業費)</p> <table border="1"> <tr> <td>平成26年度</td> <td>地形測量、地質調査、詳細設計</td> <td>20百万円</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>用地測量、用地取得・補償、(法砕工)工事</td> <td>10百万円</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>(鉄筋挿入併用吹付法砕工)工事</td> <td>35百万円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>(鉄筋挿入併用吹付法砕工)工事</td> <td>35百万円</td> </tr> </table> <p>⑤既整備内容・期間・事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> なし 				平成26年度	地形測量、地質調査、詳細設計	20百万円	平成27年度	用地測量、用地取得・補償、(法砕工)工事	10百万円	平成28年度	(鉄筋挿入併用吹付法砕工)工事	35百万円	平成29年度	(鉄筋挿入併用吹付法砕工)工事	35百万円	<p>【事業位置図等】</p>			
平成26年度	地形測量、地質調査、詳細設計	20百万円																	
平成27年度	用地測量、用地取得・補償、(法砕工)工事	10百万円																	
平成28年度	(鉄筋挿入併用吹付法砕工)工事	35百万円																	
平成29年度	(鉄筋挿入併用吹付法砕工)工事	35百万円																	

2. 添付資料シート

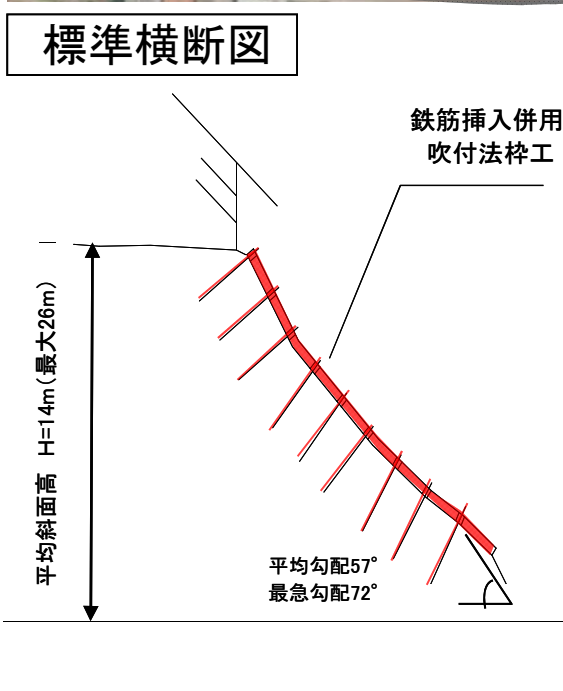
全景写真



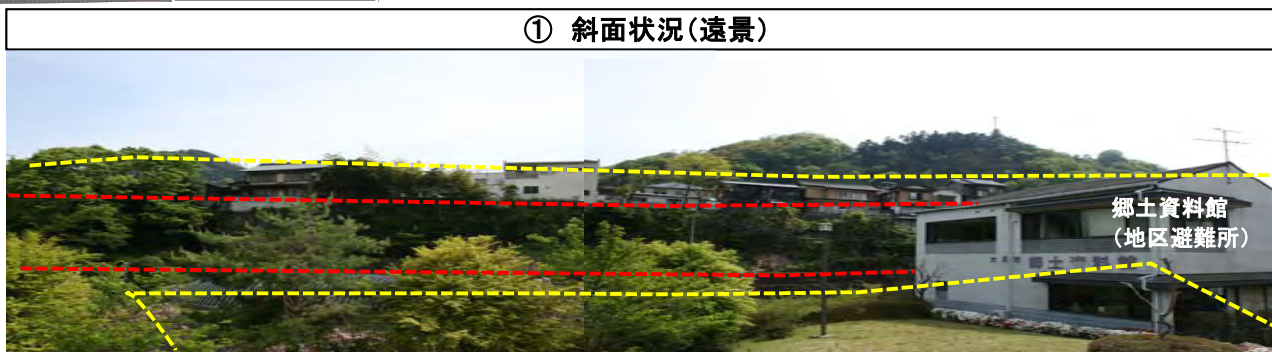
平面図



標準横断面図



① 斜面状況(遠景)



② 斜面状況(近景)



③ 斜面状況(近景)



④ 斜面状況(近景)

